



F - Release

エフ・リリース
NPO 法人 ふじ環境倶楽部 情報誌
VOL. 15-5 2005. 2月 発行

NPO 法人 ふじ環境倶楽部は、市民・企業・行政のパートナーシップを基本としながら、

- 富士地域の自然及び社会的資源の掘り起こし、磨き上げ
- 地域資源を活用したまちづくり計画の策定、まちづくり活動の実践
- 市民団体相互のネットワークの構築 等を通じて、市民がこの地域で誇りを持って働き、暮らしていける「資源循環・環境共生型のまちづくり」を目指して、楽しく、ゆっくり、着実に歩んでいます。(平成12年11月9日法人として設立)

◎交通まちづくり市民フォーラム

「ふじ環境倶楽部」は、「富士市子ども交通まちづくり計画」の一環として、昨年7月より富士市都市計画課より委託を受け、富士南小6年生の総合学習での公共交通検討会や、1 Day Trip チャレンジャーのお手伝いを行ってきました。

今回の市民フォーラムは、富士南小と富士南中の「子ども交通まちづくり計画」の検討結果の発表の場でもありました。

日時 平成17年2月12日(土) 13:30~16:15

場所 フジロイヤルプラザホテル サファイアホール

内容

●基調講演 「公共交通と車のかしこい使い方」

講師：東京工業大学大学院 藤井 聡 助教授

「家を出る時に条件反射的に車のキーを持つのを、チョット考え直して、路線バス・自転車・徒歩で行けないかをチェックしてみてください」

- ・車の代わりにバスを使うと、体の消費カロリーは2倍以上になり、健康に良くなります。
- ・1割の人が車を使用しないだけで、交通渋滞は大きく改善されます
- ・1時間の車の使用で、人が1日の生活で排出するCO2の2倍以上のCO2が排出されてしまいます。
- 「子ども交通まちづくり計画事業」の紹介
 - ・富士南小：誰もが乗りたくなるような路線バスとは？
 - ・富士南中：便利で快適な路線バスルートの提案
- 交通事業者他による先進事例紹介
 - ・富士急静岡バス：加藤社長
吉原循環ひまわりバスの実績紹介、CNG(圧縮天然ガス)バスの導入状況の紹介
 - ・富士市都市計画課：榎木主査
DMV(デュアルモードビークル=一般道路と線路の両方を走れる)の北海道での実験走行の紹介
- 岳南都市圏総合都市交通体系調査の紹介：静岡県都市計画課
- 感謝状の授与
富士南小学校 富士南中学校



東京工業大学大学院 藤井助教授



富士南小学校の発表



DMVの北海道での実験走行